

1、戸山の森のようちえん おてんとさん

2、平成29年度の活動概要

・森遊び

毎朝集合するとどこの森に行くのか子ども達が話し合っています（月～水曜日）

「今日は川遊びがしたいからあそこの山がいい」

「探検したいからあっちの山がいい」

それぞれ主張したり譲ったりしながら時に30分以上かけて決める事もあります

森に着くと自分の好きな遊びを見つけて遊びます

木の棒を見つけて戦いごっこをしたり、きれいな石を探したり、木の皮を集めておままごとをしたり

川をせきとめて工事をしたり、鬼ごっこをしたり

走り回ったかと思えばじーっと座り込んで遊んだり静と動、ひとり遊びと複数遊びが混在して

次々に遊びを見つけて遊びこみます



・料理の日（毎週金曜日）

家から持ってきた野菜を切って下ごしらえをして、お米を研ぎます

年長さんがするのを年少さんがじーっと見て学んでいます

下ごしらえが済んだらかまどの準備 火を点ける杉葉、細い木、太い薪の順に重ねたら

火が点くことも大きい子が下の子に背中であげて行きます

暑い中での火の番は大変だけれどおいしいお昼ご飯のため、顔を真っ赤にして最後までやる火の番の子たち

そうしてできたご飯とお味噌汁、青空の下でいただきます！



・ものづくり（第一、三水曜日）

にじみ絵、染め紙

しっかり水で濡らした紙に濃い目に溶いた絵の具を落とすとジワーッとにじんでいきます

赤、青、黄色の三色を使って滲ませたり混色したり

何かをかくのではなくて過程を楽しむにじみ絵 子ども達はとても集中して取り組みます

残った色水に折った障子紙を浸して染め紙をします

ちょんちょん、と色をつけてソーッと広げるときれいな模様になっています

染め紙は七夕の飾りや母の日のお母さんへの手紙などに使います



和紙作り

年長さんは卒園証書、年中さん年少さんは修了証と次年度のお誕生日カードにする和紙を作りました

牛乳パックを小さくちぎってミキサーで細かくしてから紙をすいていきます

秋に森で拾った葉っぱを押し葉にしておいたのを紙に漉き込みます

この頃から年長さんは卒園が近付いてきたことを意識するようになります



味噌作り

味噌汁に使う味噌を毎年麴から作っています

大豆をつぶして塩きりした麴を混ぜていきます

寒い中塩を使うのでさらに手は冷たく痛くなりますが美味しい味噌になるように

混ぜたり味噌玉を作って入れ物に投げ込んだり

最後にはおいしくなあれ〜とふたを閉めます

自分達で作った手前味噌は本当においしいです



・卒園登山

年長さんの卒園登山は安佐南区で一番高い山に登ります（片道3時間 997メートル）

いつも登っている山よりも高いので登れるか不安でいっぱいだった年長さん

前日までのいろんな葛藤と向き合って自分の気持ちを伝えあうミーティングを重ねてきました

当日は5名揃っての登山になりました

川を越えたり落ち葉で滑る斜面がずっと続く登山道

自分の背丈より高い笹の葉に囲まれながらの道も登り切りました

頂上で広げたお弁当にはお母さんからのサプライズメッセージ！

とても嬉しそうに見ていました

毎日歩いてきたからこそその身体と精神力

5名ではげましあって楽しみながらの登山となりました

登り切った満足感と達成感に満ちた顔で下山してきました



- ・田植え

年末の餅つきに使うもち米を植えます

少し寒い日だったので泣きながらも最後まで苗を植えた年長さん

美味しいお餅ができるのを楽しみに植えました



3、研修

- ・森のようちえん全国ネットワーク 交流フォーラム in 東京

- ・全国自然体験活動指導者集会 2017 in 江田島

- ・救命救急講習

日本赤十字社の講師の方を招いて、スタッフ、保護者の方が講習を受けました

野外での安全管理、怪我をした時の処置、心肺蘇生の訓練など